

【WEB 配信】

●令和 8年度 歯科器材MDR(歯科器材情報担当者)認定講習会

●特別講演 :1. 医療DXが拓く歯科医療の未来

東京科学大学(旧 東京医科歯科大学) 名誉教授 高橋 英和

2. 歯科企業が知っておきたい診療報酬・保険点数の基礎

株式会社ジーシー 園田 秀一

一般社団法人日本歯科商工協会

会長 山中 一剛

拝啓

ご高承のとおり、「医療法」では医療機関における「医療安全管理者」の設置が義務付けられており、GVP 省令では、医療機器の製造販売業者に対し、製造販売後の安全管理情報を適切に収集・検討し、必要な情報提供等を行う体制の整備が求められています。

また、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」では、医薬品等関連事業者を含む関係者の責務が明確化され、安全性や有効性に関する情報の適切な管理・提供の重要性が高まっています。

日本歯科商工協会では、平成23 年度に「歯科器材MDR(歯科器材情報担当者)認定制度」を創設し、歯科用医療機器の安全確保に必要な情報を適切に提供できる人材の育成に取り組んでまいりました。

このたび、今年度の歯科器材MDR 認定講習会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

本講習会では、歯科医療および歯科器材に関する基礎知識から最新情報まで幅広く学ぶことができ、新入社員教育はもちろん、知識の再確認や情報収集の機会としてもご活用いただけます。

第2 部の特別講演1 では、東京科学大学名誉教授の高橋英和先生をお迎えし、「医療DXが拓く歯科医療の未来」をテーマにご講演いただきます。医療DXの進展に伴い、マイナ保険証や電子カルテ連携などデジタル化が急速に進んでいます。本講演では政策動向と臨床現場の変革を踏まえ、データ連携、AI・画像活用、最近のCAD/CAM器材など、今後の歯科医療機器の展望をご紹介いただく予定です。また、特別講演・2では「歯科企業が知っておきたい診療報酬・保険点数の基礎」を株式会社ジーシー グローバル薬事部 園田秀一様にご説明いただきます。

歯科器材MDR認定とは別に、特別聴講枠を設けましたので、この機会に、最新情報の収集と理解にお役立ていただきたいと思います。

敬具

実 施 要 領

◆主催◆

一般社団法人日本歯科商工協会

◆内 容◆

日本歯科商工協会のホームページに掲載している「歯科器材MDRテキスト」には、歯科器材MDR (Medical Device Representative) (歯科器材情報担当者)に必要なとされる歯科分野の基礎知識が、「歯科医学の基礎知識」「歯科材料の基礎知識」「歯科器械の基礎知識」に分けてまとめられています。

今回の講習会では、講師の先生方より、この「歯科器材MDRテキスト」に掲載された基礎知識のみならず歯科診療におけるポイントと歯科用医療機器に関する最新情報をご講義いただき、歯科器材MDRに求められる最新知識の習得と再確認を行っていただきます

◆申込区分(令和8年度版)◆

○新規認定者

本講習会は、当協会の会員企業に勤務し、「歯科器材MDR認定」を希望されるすべての従業員の方を対象としています。受講後、「確認テスト」に合格された方には「認定証」が交付され、認定者として登録されます。

認定証の有効期間は5年間です。更新を希望される場合は、有効期限満了となる年度に実施する「更新者認定講習会」を受講いただく必要があります。

※認定講習会の「第1部」と「第2部」の両方を受講していただきます。

※既認定者が5年を待たずして、更新を希望する場合も新規認定者と同様に受講・確認テストを受けてください。

○認定証更新者(令和3年度受講者)

令和3年度に受講し、「歯科器材MDR認定証」(有効期限:令和8年12月31日)を交付された者を対象とします。

※認定講習会の「第2部」を受講していただきます(「第1部」から受講されても結構です)。

○特別聴講者

どなたでも聴講できます。「第2部」のみの聴講となり、認定証の交付はありません。

◆講習会プログラム◆

第1部(新規認定者・認定証更新者)

5分	開会挨拶	歯科器材MDR認定研修委員会 委員長 新見 直弘
50分	歯科器械の基礎知識	日本歯科器械工業協同組合 専門委員会委員 西川 真功
50分	歯科治療と歯科材料の基礎知識	東京科学大学(旧 東京医科歯科大学) 名誉教授 高橋 英和

第2部（新規認定者・認定証更新者・特別聴講者）

60分	医療DXが拓く歯科医療の未来	東京科学大学(旧 東京医科歯科大学) 名誉教授 高橋 英和
30分	歯科企業が知っておきたい診療報酬・保険点数の基礎	株式会社ジーシー グローバル薬事部 園田 秀一
5分	閉会挨拶	歯科器材MDR認定研修委員会 委員 塩田 信吾

◆WEB配信期間◆

○配信期間

配信開始 令和8年11月24日(火) 9:00

配信終了 令和8年12月25日(金) 17:00

※事前収録した音声付説明動画をオンデマンドで配信します。

※配信期間中は、いつでも視聴が可能です。

◆受講料◆

新規認定者、認定証更新者 : 6,600円(消費税込み)

特別聴講者 : 4,400円(消費税込み)

※領収書は受講料お振込確認のご案内(WEB配信URLのご案内)にあるURLより印刷できます。

※受講料は運営費・資料作成費等に充当するため、振込後の返金はいたしかねます。

※既認定者が5年を待たずして、更新を希望する場合は新規認定者と同様の6,600円(消費税込み)です。

◆申込方法◆

1. ご案内は、各団体経由で日本歯科商工協会の会員企業へメールでご案内します。また、日本歯科商工協会HP「歯科器材MDR認定講習会」に詳細を掲載しています。

2. WEB申込とします。下記アドレスの表示画面から、インターネットでお申し込みください。

日本歯科商工協会HP「歯科器材MDR認定講習会」

: <https://www.jdta.org/mdr>

●申込受付期間 令和8年10月13日(火)～11月14日(土)

3. 「参加申込フォーム」をクリックし、登録画面で必要事項を入力の上、「確認」ボタンをクリックしてください。記載内容を確認し、「送信」ボタンをクリックすると「仮受付」となります。

「仮受付」が完了すると、「歯科器材MDR認定講習会 申込仮受付・受講料振込等のご案内」をメールします。

このメールは、原則すぐに返信しますが、届かない場合は必ずお問合せください。

4. 「歯科器材MDR認定講習会 申込仮受付・受講料振込等のご案内」メールに記載している内容に沿って、「受講料の振込」と「認定証用写真(横:3 cm×縦:4cm)の郵送」をしてください。

●受講料の振込期限、認定証用写真の郵送期限 11月19日(木)必着

※写真の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。

※新規認定者、認定証更新者は、「受講料の振込」の確認と「認定証用写真」の到着をもって「申込受付の完了」となります。

※特別聴講者は、「認定証用写真の郵送」は不要です。「受講料の振込」の確認をもって「申込受付の完了」となります。

5. 申込受付完了後、「WEB 配信ULR」と「パスワード」を記載した、「歯科器材MDR認定講習会 WEB 視聴のご案内」をメールします。申込後4日たってもメールが届かない場合は、必ずお問い合わせください。

◆認定証の交付◆

新規認定者：講習会修了後の「MDR確認テスト」に合格すると、「歯科器材MDR 認定証」(有効期間:5年間)が交付されます。

※認定証交付は、必要な講演を受講されたこと、講演内容をご理解いただいたことを確認するため、「MDR確認テスト」を行います。正解率80%以上を合格とし、認定者として認定証が交付されます。

なお、「MDR確認テスト」はWeb上で行い、繰り返し受験ができます。

認定者には、12月下旬をめどに「認定証」をご郵送します。

※特別聴講者には、認定証の交付はありません。

◆個人情報の取扱い◆

個人情報については、細心の注意をもって取扱い、認定講習に関わる業務以外には使用しません。

◆問合せ先◆

歯科器材MDR 認定講習会事務局 (E-mail:mdr@jdta.org)

〒111-0056 東京都台東区小島 2-16-14 日本歯科器械会館 2F

日本歯科器械工業協同組合事務局

TEL:03-3851-6123 FAX : 03-3851-6124